

	初段	貳段	参段	四段
【第1回審査会】 高校: 県武会場 (参段以下対象) 4月1日・2日・3日・4日 4日間・共通問題	問1 「射法八節」を順に列挙し、「会」を説明しなさい。	問1 「執弓の姿勢」について説明しなさい。	問1 「射法・射技の基本」を列挙し、「呼吸(息合い)」について説明しなさい。	
	問2 弓道を学んで良かったと思うことを述べなさい。	問2 弓道が他のスポーツと異なる点について述べなさい。	問2 日常修練で苦労していること、その取り組みについて述べなさい。	
【第2回審査会】 一般: 日高会場 高校: 所沢会場 5月12日 両会場・共通問題	問1 「射法八節」を順に列挙し、「足踏み」を説明しなさい。	問1 (坐射での)「矢番え動作」について説明しなさい。	問1 巻藁練習の効用について述べなさい。	問1 「射法・射技の基本」を列記し、「心・気の働き」を説明しなさい。
	問2 あなたは危険防止のためにどんなことに注意していますか。	問2 あなたの弓道修練の目標について述べなさい。	問2 「審査を受ける心構え」について述べなさい。	問2 「審査を受ける心構えと意義」について述べなさい。
【第3回審査会】 一般: 県武会場 6月30日	問1 「射法八節」を順に列挙し、「残身(残心)」を説明しなさい。	問1 基本動作の注意点について説明しなさい。(弓道教本第一巻62頁～64頁)	問1 「射法・射技の基本」を列挙し、「基本体型(縦横十文字と五重十文字)」について説明しなさい。	問1 「矢の処理の三原則」を列記し、「甲矢筈こぼれ」の処理を説明しなさい。
	問2 弓道を始めた動機(きっかけ)について述べなさい。	問2 危険防止について心掛けていることを述べなさい。	問2 弓道修練を実生活にどのように応用しているか述べなさい。	問2 「礼記一射義」「射法訓」の教えの要点について述べなさい。
【第4回審査会】 部活顧問: 県武会場 8月25日講習会 8月26日講習会+審査会	問1 「射法八節」を順に列挙し、「離れ」を説明しなさい。	問1 「三重十文字」について説明しなさい。	問1 「射法・射技の基本」を列挙し、「目づかい」について説明しなさい。	問2 「話し合い・伸合い」について説明しなさい。
	問2 弓道を始めた動機(きっかけ)について述べなさい。	問2 あなたが審査を受ける目的について述べなさい。	問2 日常修練で仲間の安全の為にどんなことを心掛けていますか。	問2 「礼記一射義」「射法訓」の教えの要点について述べなさい。
【第5回審査会】 一般・高校: 秩父会場 9月22日 両種別・共通問題	問1 「射法八節」を順に列挙し、「打起し」を説明しなさい。	問1 (坐射での)「矢番え動作」について説明しなさい。	問1 巻藁練習の効用について述べなさい。	問1 「五重十文字」について説明しなさい。
	問2 弓道を通じてどのようなことを学びたいと思いますか。	問2 あなたの弓道修練の目標について述べなさい。	問2 日常修練で苦労していること、その取り組みについて述べなさい。	問2 「基本体の必要性」について述べなさい。
【第6回審査会】 一般・高校: 熊谷会場 一般: 11月4日 高校: 11月17日 両種別・共通問題	問1 「基本の姿勢と動作の様式(基本の姿勢4つ、基本の動作8つ)」を列記し、「歩き方」を説明しなさい。	問1 「執弓の姿勢」について説明しなさい。	問1 「射法・射技の基本」を列挙し、「基本体型(縦横十文字と五重十文字)」について説明しなさい。	問1 「話し合い・伸合い」について説明しなさい。
	問2 あなたは危険防止のためにどんなことに注意していますか。	問2 弓道を学んで感じていることを述べなさい。	問2 審査を受ける心構えについて述べなさい。	問2 「基本体の必要性」について述べなさい。
【第7回審査会】 一般: 大宮公園会場 2月2日	問1 「基本の姿勢と動作の様式(基本の姿勢4つ、基本の動作8つ)」を列記し、「坐しての回り方(開き足)」を説明しなさい。	問1 基本動作の注意点について説明しなさい。(弓道教本第一巻62頁～64頁)	問1 「取り矢」の仕方について説明しなさい。	問1 「残心(残身)」について説明しなさい。
	問2 弓道を通じてどのようなことを学びたいと思いますか。	問2 弓道が他のスポーツと異なる点について述べなさい。	問2 あなたが日々の修練で心掛けていることを述べなさい。	問2 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。

【答案作成の注意事項】

- ・ 埼玉連様式の答案用紙(A4サイズ)を使用する。両面印刷はしないこと。用紙は白色とするが、白色度には拘らない。厚紙は使用しないこと。
- ・ 直筆、楷書で丁寧に書くこと。筆記具は指定しないが、間違えた時、二重線・訂正印・修正液を使用しないこと。
- ・ 答案作成に入る前に「審査日、審査種別、氏名、受審番号(高校審査会のみ)及び1行目に問題を書くこと」。
- ・ 問題を取り違った答案は採点の対象外となる。
- ・ 綴じ位置には2穴パンチで正確に孔をあける。2枚をホチキス留めをせずクリップで留める。
- ・ 答案用紙は審査申込書に添えて提出すること。答案用紙の提出がない場合は受付できない。但し、高校審査会は当日受付へ提出する。
- ・ 審査申込受付者(道場・学校・支部)には、上記注意事項の確認と周知をお願いする。
- ・ 埼玉県主管の連合審査会は個別要項の中に問題を明記する。
- ・ 全弓連の令和6年度版が発行された時点で、内容の見直しを行う。